

### 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	R1新特殊車両システム地図データ作成業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
契約締結日	令和2年10月26日
契約の相手方の氏名及び住所	(一財)日本デジタル道路地図協会 東京都千代田区平河町1-3-13
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥49,148,000
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥49,148,000
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、新特殊車両システム地図データ(特殊車両DRM)上の道路情報便覧の障害情報等を一般DRMへ関連づけ等を行う必要があることから、特殊車両DRM、一般DRMの地図構成等についてどちらにも精通し、熟知している必要がある。</p> <p>よって、本地図データの開発者であり、上記の技術的要件等を兼ね備えている下記業者を特定予定者とし、他に本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。</p> <p>公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、上記業者と契約を行うものである。</p>
備 考	<p>会計法第29条の3第4項 政府調達に関する協定 第15条1(c) 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第13条第1項第2号</p>

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。  
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。